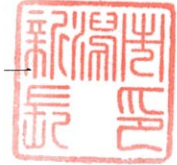


令和6年6月11日

亀田商工会議所
会頭 五十嵐 豊 殿

新 潟 市 長 中 原 八 一



新潟県高等学校長協会
中新潟地区理事

新潟県立新潟南高等学校長 横 堀 真 弓



新潟公共職業安定所長 柴 田 宏 行



**令和7年3月新規高等学校卒業予定者に対する
早期求人申込み等について(お願い)**

初夏の候、貴団体におかれましては、益々、御清栄のこととお喜び申し上げます。
また、新規高等学校卒業者の採用につきましては、日頃から格別の御理解と御協力を
賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、新潟公共職業安定所管内の令和6年3月新規高等学校卒業者の就職状況につ
いては、多数の求人をいただいたおかげで、全員が卒業までに就職することができました。
貴団体及び傘下企業の皆様の御協力に重ねてお礼申し上げます。

一方、令和7年3月新規高等学校卒業予定者に対する求人につきましては、6月1日か
ら受付を開始し、今後、9月の応募開始に向け、就職を希望する生徒は求人票を始め応募
前職場見学などを通して情報収集し、企業選択を進めて参ります。

昨年度の新規高等学校卒業予定者を対象とした求人倍率は5.47倍と、2年連続して5倍を超える高い水準となりました。昨今の物価の高騰等で採用計画の策定に苦慮しておられる企業もおありになるかもしれませんが、人手不足に起因した企業の採用意欲は依然として高く、求人数は昨年同様高い水準で推移することが見込まれます。

しかし、多くの選択肢を頂戴しても、検討する時間が限られた生徒の就職活動では、就職後の早期離職につながる懸念もあることから、必要な人材の確保ひいては地域の発展のためにも、生徒が応募先を検討する時間を十分に確保し、地元企業を理解する機会を提供して、就職および定着につなげることが重要と考えております。

つきましては、下記事項について、貴団体の御協力を賜るとともに、傘下企業に対し要請内容を周知くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 応募先を検討する時期である7月末までの早期求人申込み
- 2 地元企業への理解、就職後の定着を促進することを目的とした体験学習及び応募前職場見学の受入れ
- 3 人権を尊重し、生徒本人の適性・能力を基準とする公正な採用選考の実施